

「蜂の駆除は専門業者へ」

「暮らしを守る消防隊」は、高齢者世帯を中心とした市民の方の生活に関わる小災害に迅速かつ的確な措置を講じ、福祉の増進に寄与することを目的とし、高齢者世帯における住宅用火災警報器の設置やハチの巣の駆除等の多種多様の要請に対応しております。

活動の大部分を占める「ハチの巣」駆除に伴う出動は、7月から9月にかけて最も多く、昨年は7月に約150件を超え、8月には約270件とピークになり9月は7月と同様な件数となり、10月以降は減少となっています。

これから、「ハチの巣」駆除の時期を向かえ、危険度の高い「スズメバチの巣」及び大きな「足長バチの巣（概ね10cm以上の巣）」、高所に作られた巣、崖等の危険な箇所に作られた巣等については、暮らしを守る消防隊が要請場所を確認した後、取れない場合には市民の皆様から業者に連絡し対処していただくこととなりますので、何卒ご理解いただきたいと思っております。

問い合わせ先 中央消防署

電話 7158-0119（内線 259）暮らしを守る消防隊

